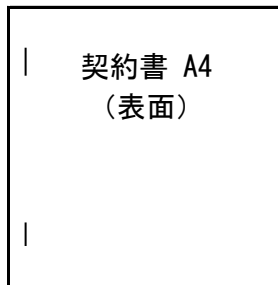


契約書の綴り方について

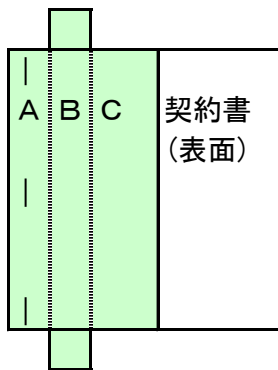
契約書を作成し綴り方について、以下のいずれかにより作成して下さい。

1. 袋綴じでの作成方法

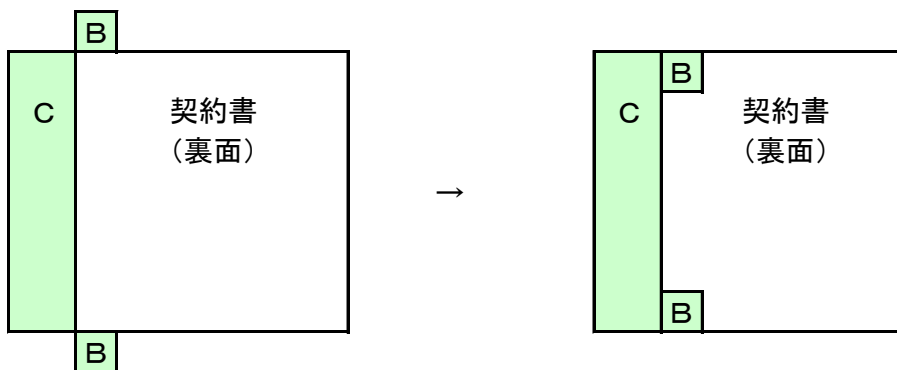
①契約書に2箇所ホッチキスでとめます。



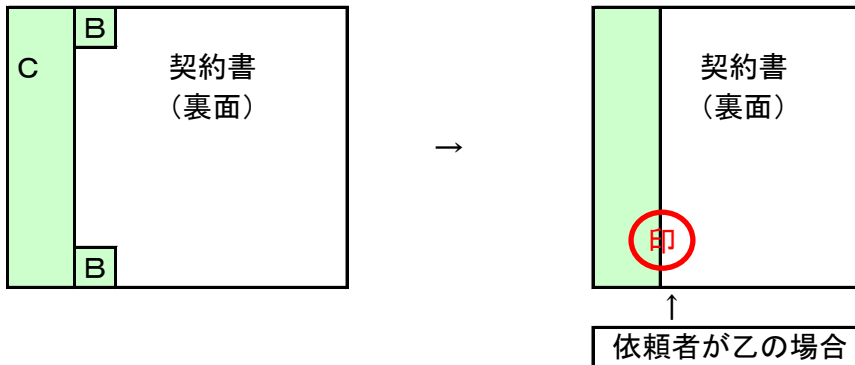
②緑の形の綴じ紙を作成し、Aの列のみ貼り付け、契約書の上からホッチキス止めをします。（この時A Bの幅は15mm以下、Cの幅は20mm以下。Cは少し大きめに）次にAとBの間で折り返します。



③②の処理が終了後、契約書を裏返すと以下ようになります。
Bのはみ出た箇所を契約書裏面に貼り付けます

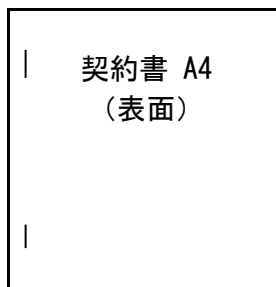


- ④最後にB Cの間の箇所を折り返し、契約書裏面に貼り付け、袋綴じは完了です。
 なお袋綴じについては、契約書内の甲乙の箇所以外に裏面に1箇所のみ押印して下さい。
 甲乙契約の場合：甲は上段、乙は下段
 三者契約の場合：甲は上段、乙は中段、丙は下段

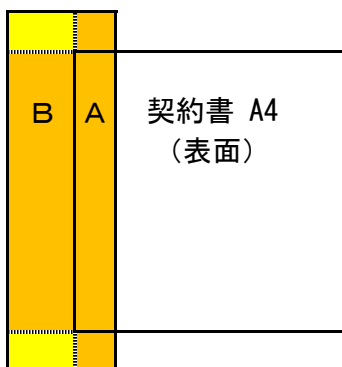


2. 製本テープでの作成方法（製本テープは白色・25mm幅のものを使用した場合）

- ①契約書に2箇所ホッチキスでとめます。

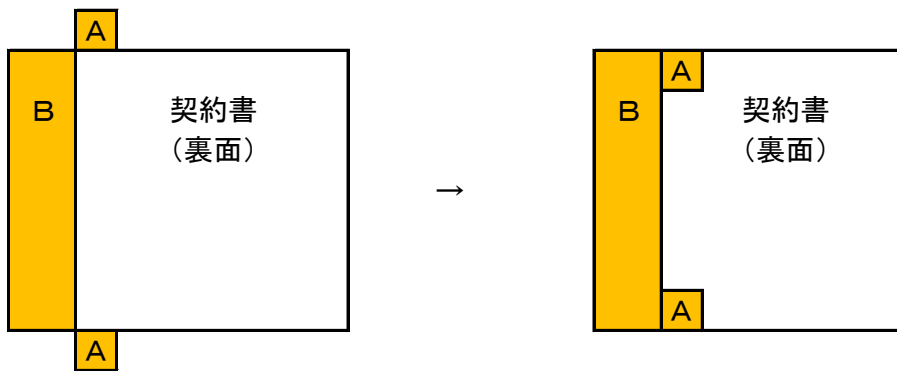


- ②製本テープを下記のように貼り、Bの点線部分を切り取ります。
 Aの幅は12mm以下、残りはBとなります。
 ※この時BはAより同じかそれ以下にならないように注意



③②の処理が終了後、契約書を裏返すと以下ようになります。

Aのはみ出た箇所を契約書裏面に貼り付けます。

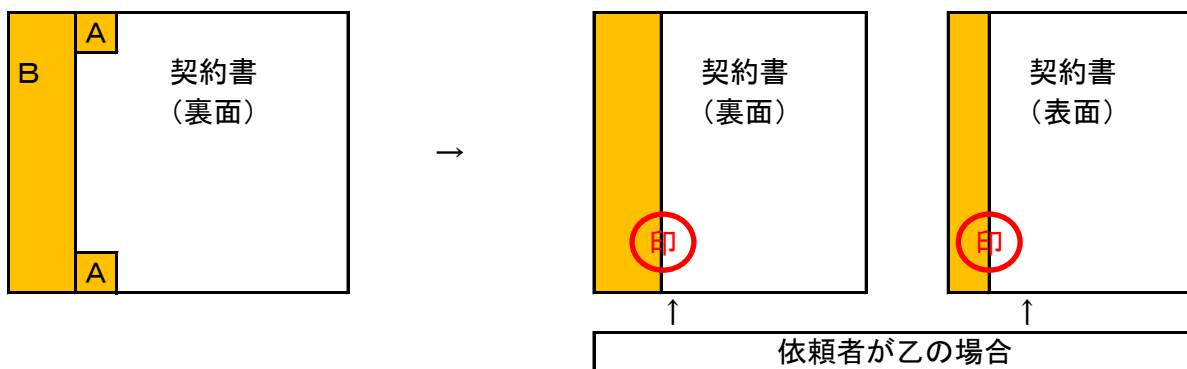


④最後にA Bの間の箇所を折り返し、契約書裏面に貼り付け完了です。

なお製本テープの場合の押印については、契約書内の甲乙の箇所以外に契約書表裏の2面に押印が必要となります。

甲乙契約の場合：甲は上段、乙は下段

三者契約の場合：甲は上段、乙は中段、丙は下段



3. 契約書を上記方法で綴じない場合について

契約書枚数が少なく、上記方法による綴じの手間を省略したい時は、契約書2箇所
にホッチキス後、契約書内の甲乙の箇所以外に割り印して下さい。ただし表裏以外全
てのページで割り印が必要ですので、ご注意下さい。

※A3用紙1枚で作成する場合に限り、割り印の必要はありません。

①契約書A4が2枚（見開き状態）

